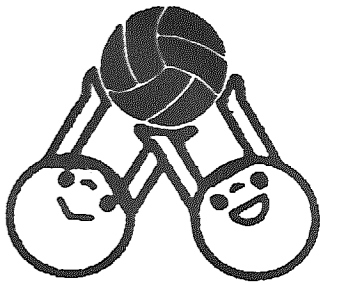


バレーボール少年団 横越ブラックキャッツ 全国

大会出場



山口 夏美

全国大会で、私は生活リーダーという仕事をしました。監督と朝のつどいに行ったり、ジュースの買い出しに行ったりして、全国大会の4日間、チーム全員の生活をまとめる代表でした。一生のうち、一度しかない、小学校生活最後の夏休みに全国大会に行き、生活リーダーを務め、試合にも出て、他の県の人も友達になりました。こんなに嬉しいことはめったにありません。すばらしいことだと思いました。全国大会に行って、本当にうれしかったです。



斉藤 恵美

プロの選手が使う東京体育館で入場行進ができてうれしかったです。第1試合は神奈川でした。神奈川には背の高いアタッカーがいます。がんばってボールを拾ったけれど、惜しくも負けてしまいました。第2試合は大阪でした。大阪はすごく強かったです。第3試合は青森でしたが、勝てませんでした。この経験を生かして、これからもがんばっていきたいです。



田中 麗香

全国大会に出場して、私にとって大きなことが2つありました。1つは選手宣誓でした。間違わずに落ち着いて言えたので、ほっとしました。もう1つは決勝トーナメントに進めるかどうかの大事な試合です。予選リーグの神奈川チームは、背が高く、すごいアタックでした。大阪のチームはサーブもアタックも何もかもすごかったです。でもその大阪から10点とることができて、とても嬉しかったです。とても思い出に残る全国大会でした。たくさんの人から協力してもらい、ありがとうございました。



塚原まりこ

とても心に残ったことがありました。それは、レベルの違いです。決勝戦を見ていた時、その動き方におどろきました。1個のボールを、みんなで確実に拾っているからです。そのチームの選手たちの動きは、ほとんど止まっています。私もがんばりたいと思いました。



渡辺 梓美

初めはあまりドキドキしなかったけど、いざ試合となったときはすごく緊張しました。一試合も勝てなかったけど、すごく思い出になりました。もしもできることなら、今の5年生も全国大会に出場してもらいたいです。とても楽しい大会でした。



加藤香奈子

入場の時、私たちよりも背の高い人がいっぱいいたので、びっくりしました。試合をした相手は、神奈川、大阪、青森の3チームでした。サーブも腕を横に振ったせいでアウトになることが多かったり、アンダーパスも真上に上がったりして、試合のとき私は調子がよくありませんでした。だけど、とても楽しく、良い体験になりました。



佐藤 望

私は、ライオンカップに行けて、とても良かったと思います。理由は、他の県の人達の上手なプレーがたくさん見れたからです。強いサーブやアタックは、大人のバレーのようで、感心しました。もう一つは、他の県の人達と写真を撮ったりして仲良くできた事です。試合で戦ったチームや、戦っていないチームの人達とも仲良くなれて良かったです。とてもいい思い出になりました。



天野 美佐

練習の成果を出せば勝てる、相手チームには勝ると監督から励まされました。けれど、神奈川、大阪、青森チームとの対戦で、3戦とも負けてしまいました。残念でした。疲れたけれど、とても楽しい大会でした。



茅原 久美

東京は暑くて、汗がダラダラと出ました。13日にグループ戦がありました。とてもドキドキしました。大阪のチームは、サーブもアタックもレシーブもとてもうまくてびっくりしました。2回とも負けてしまい、14日の青森県チームと対戦した時も、負けてしまいました。疲れたけれど、とても楽しく、いい思い出になりました。



長谷部文子

私は、全国大会に行って思い出に残ったことがいくつかありました。その中で一番に残ったことは、もちろん試合です。どの試合もみんな、ものすごい戦いだったと思います。見ていてもそのすごさが伝わってきました。勝てなかったのはとても残念でしたが、みんな精一杯試合をがんばったので、悔いのない試合だったと私は思いました。



皆川 幸代

開会式の次の日から試合をしました。やはり全国に行くと、他のチームはとても強かったです。私たち新潟は負けてしまったけれど、一生懸命にやったので良かったです。東京に行って驚いたのは、試合会場が広く、とても多くの人が出たことです。今回の大会で、良い体験ができたので良かったと思います。



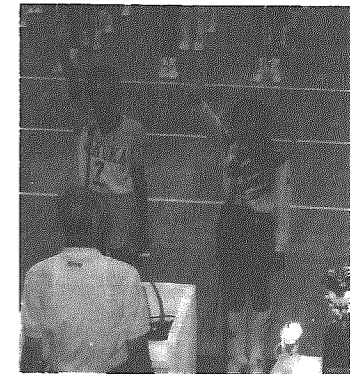
串田 康子

開会式で、私たちのチームの田中キャプテンが選手宣誓をしました。13日の予選リーグでは、どちらにも負けてしまいました。悔しかったけれど、神奈川の人と友達になれてよかったです。14日には、Bトーナメントをやりました。そこで青森にも負けてしまいました。だけど、よい体験でした。

八月十二日から十五日までの四日間、東京都体育館を主会場に、ライオンカップ第十七回全日本バレーボール小学生大会全国大会が開催され、新潟県の代表として、本町よりバレーボール少年団「横越ブラックキャッツ」が出場しました。試合では、神奈川、大阪、青森と対戦しました。選手たちは全国の強豪を相手に健闘しましたが、惜しくも敗れてしまいました。全国大会出場という貴重な体験をした選手たちの感想について紹介します。



新潟県男子代表 中之ロジュニアと共に堂々の入場行進



全国大会の晴れ舞台で選手宣誓をする田中キャプテン(右側)(左側は熊本県男子代表キャプテン)



稲城市総合体育館前で記念撮影する選手たち